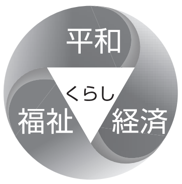
令和５年４月９日執行　横浜市中区選挙区（定数２人）

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

作山ゆうすけ（さくやま）

作り出そう、神奈川。平和あっての経済成長と社会保障



作山ゆうすけは終始一貫「平和だからこそ経済が回り、社会保障を作り出す」と主張してまいりました。
世界情勢が不安定な今、その想いをさらに強め、皆様の安全で安心な暮らしを作り出します。

緊急　世界的金融不安に即応する危機管理体制の強化
天災や情報漏洩に加え、金融不安にも即応する体制を整えます

3つの政策課題

- 新型コロナ　**5類移行後の医療体制維持**
- 物価高騰　**中小企業への支援拡充**
- 観光振興　**新たな横浜の観光資源創出**

7つの挑戦

1. 土砂・風水害、帰宅困難者対策強化
   さらなる防災・減災対策の推進
2. 予防医療、がん対策・認知症支援強化、障がい者生活就労支援
   充実の医療・介護・福祉
3. 米軍根岸住宅返還後のまちづくり、大岡川・中村川親水性向上
   人間本位のまちづくり計画
4. 犬猫殺処分ゼロ、ペット同行避難推進
   ペットと共にある暮らしを応援
5. 自転車事故、特殊詐欺、SNS消費者トラブルゼロへ
   身近な犯罪と交通事故抑止策強化
6. 妊娠から就学まで切れ目ない支援拡充、いじめ虐待防止
   次世代・子育て支援の拡充
7. 脱炭素化、中小企業活性化、事業承継支援
   持続可能な事業環境の整備

経歴　**現職4期**　1975年生まれ、横浜市出身、清泉小、関東学院三春台中・高、早稲田大学卒業。
佐藤謙一郎秘書、岩國哲人政策秘書を経て県議4期。
早稲田大学代議員、保護司、市青少年指導員、市スポーツ推進委員、神奈川県ラグビーフットボール協会顧問。

県議は、実績と安定の穏健派　作山ゆうすけへ

www.sakuyama.jp

日本維新の会　さかい美風（みかぜ）

元横浜税関職員が
厳しいチェックで、くらしを守る。

CHECK

犯罪の防止は水際で防ぐ！
麻薬や危険物など、皆さんの生命財産を脅かす物品が輸入されないように、警察と税関の連携体制強化を推進します

貿易立国アゲイン
新本牧ふ頭整備推進やICT化推進等で「港ヨコハマ」を復活！経済と雇用を積極的にプラスへ転換します

身を切る改革！
先ずは議員が背中で見せる。神奈川でも議員定数と議員報酬の削減を断行し、それによって生んだ財源で教育の無償化を推進

働く×子育て2.0　ワークライフバランスの推進
女性が自分のキャリアプランを描きながら、子育て両立できるような政策を積極的に推進します。誰もが結婚でき、安心して子どもを産み育てることができる横浜を目指します。

ハラスメントは許さない！
どの職場においても性別に関係なく、お互いが尊重しあえる関係性を築くべきように取り組みます。

私たちが推薦します！

前神奈川県知事 参議院議員 **松沢 成文**
衆議院議員 **浅川 義治**

さかい（酒井）美風 プロフィール
1974（昭和49）年 4月　群馬県前橋市生まれの48歳
元財務省横浜税関職員　通関士　働く母
横浜税関で約10年間に渡り輸入貨物の審査・検査を行う。**財務省関税局長賞（3回受賞）**、税関長表彰（横浜税関長表彰2回、名古屋税関長表彰1回）。「**役所の中では変えられない、仕事の枠組みを改革したい！**」思いから一念発起、退路を断って退職。「港ヨコハマ」の中心である、**中区から県政改革に挑戦を決意**する。群馬県立前橋女子高等学校 普通科卒
家 族●共働きの夫と中学生の長男　**趣 味**●ヨガ、書道、メルカリ

県会・中区 自民党公認　原そうすけ

かながわの未来のために!!

中区発…
「ヨコハマ、神奈川、日本」
子どもたちの未来を考えるうえで、
神奈川の現状や、未来の神奈川のために。

安全・安心な街づくり
- いつどこであるかわからない災害等に備え力強い県土をつくります。
- 巧妙化した犯罪にも対応した体制強化に取り組みます。

健やかな青少年の育成
- コロナ禍で閉塞化した社会でも将来を担う子ども達の豊かな心が醸成できるよう公教育の質を底上げします。
- スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの専門職の更なる増員を図ります。

暮らしの充実したコミュニティーを
- コロナ禍で希薄になってしまった繋がりを地域の力と共に再生します。

地域の元気をとりもどす
- 商店街や中小企業の活性化を図り県内経済の向上に取り組みます。

医療・福祉
- 今後、新たな感染症が発症しても通常医療が提供できる体制を強化します。
- 医療的ケアが必要な児童も安心して通学できる体制を強化します。

ともに生きる社会をめざして
- 誰もがその人らしく暮らすことのできる社会を実現します。

プロフィール
昭和 44 年 12 月 23 日生
●横浜歯科技術専門学校卒業●歯科技工士
●衆議院議員 秘書
●2011 年神奈川県議会議員選挙 初当選（現３期）
【現 職】自民党中区連合支部 支部長
自民党神奈川県連組織本部本部長
県議会 防災警察常任委員会 委員
県議会 新型コロナウイルス感染症対策特別委員会 委員
【家 族】妻・長男・次男・長女

国民民主党　佐々木やすこ

給料を上げる。くらしをまもる。

① 誰もが安心して結婚し、子供を産める神奈川に
- 非正規雇用の割合を減らし雇用を安定
- 18歳までの医療費無償化
- 児童手当の所得制限撤廃

② 誰もが平等に教育を受けられる神奈川に
- 教育の無償化
- 県立高等学校のさらなる定員増
- データを活用した教育の推進

③ 誰もが安心・安全に、自分らしく生きられる神奈川に
- 高齢単身者の見守り訪問の無料化
- 公的介護施設の充実
- 地域包括支援センターと連携し在宅療養の整備推進

④ 誰もが便利に公的サービスを受けられる神奈川に
- ワンストップの助成金サポートセンターの設置
- ICT等の活用によりサービスの必要な事業者に周知を強化
- 商店街の個人店舗への電気料金補助

わたしの想いとプロフィール

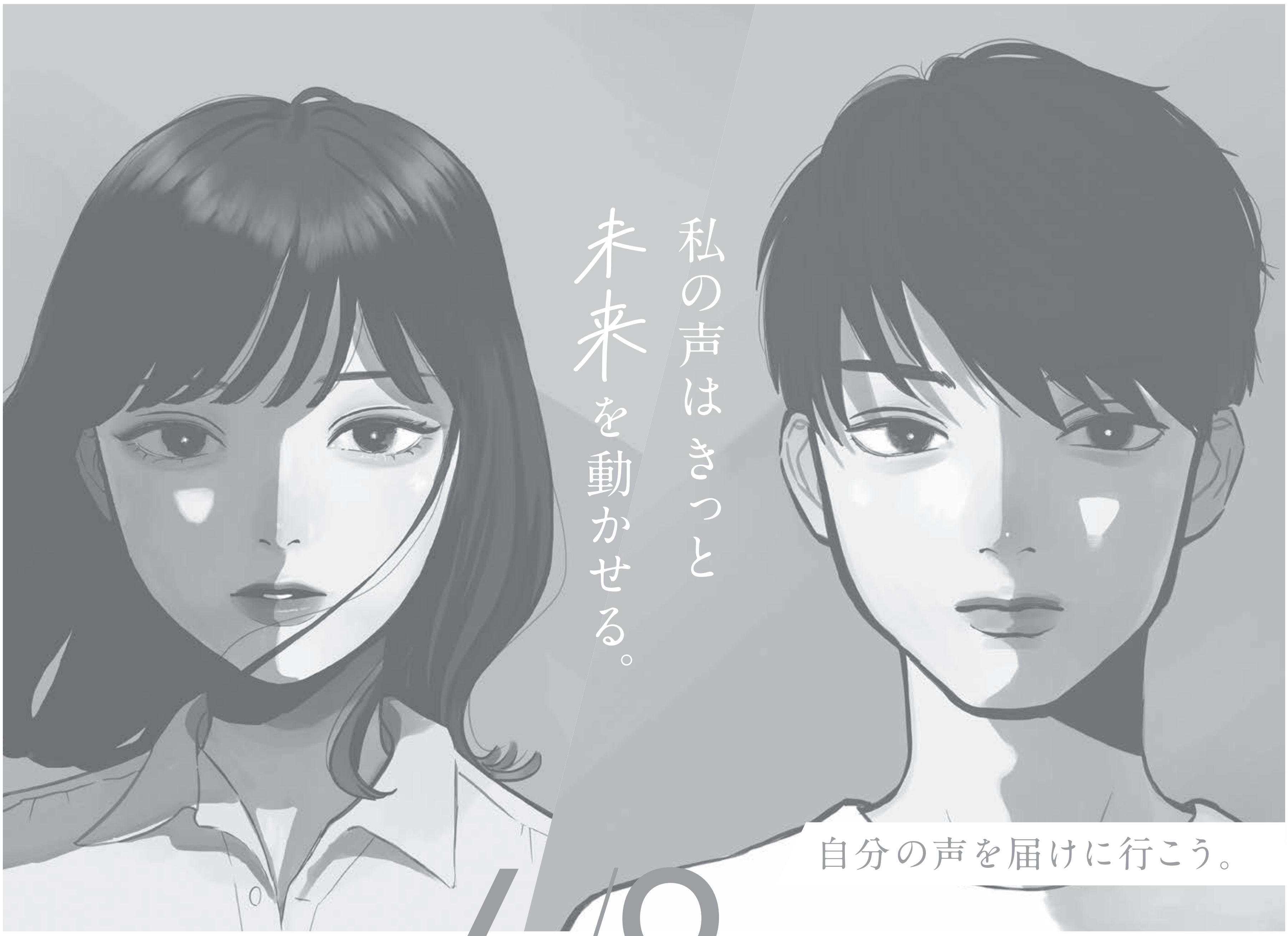
IT 企業にて省庁・自治体を担当、元文部科学省外部有識者メンバー 現在は富士通でシニアマネージャーとして勤務。

大学卒業後、単身マレーシアへ。マレーシアでビジネススクールに通いながら起業と SONY での勤務を経て帰国。2005 年からマイクロソフトで教育や自治体の IT 化を担ってきました。その後も、無医村の遠隔医療プロジェクトや、地域包括ケアシステムを担ってきました。

「現場主義」を第一に、訪問看護や在宅診療の現場にも出向き現場の声を大事にしてきましたので、「寄り添う政治」を行っていきたいと思います。

現場主義を第一に「寄り添う県政」をお約束します。

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を、そのまま印刷したものです。



投票日 令和5年 **4/9(日)** 午前7:00 ▶ 午後8:00

神奈川県
議会議員選挙

○投票日に投票所に行くことができない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。
18歳未満のお子様も一緒に投票所に入場することができます。ご家族で投票所にお出かけください。

○新型コロナウイルス感染症で自宅･宿泊療養などをされている有権者は、特例郵便等投票が利用できます。

○選挙管理委員会では、有権者の皆さまが安心して投票できるよう、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を実施しています。投票所にお越しの際は、来場前及び帰宅後の手洗い、咳エチケット、周囲の方との距離の確保にご協力をお願いします。

詳しくは神奈川県選挙管理委員会の特設ホームページでご確認いただくか、お住まいの市区町村選挙管理委員会にお問い合わせください。